



2022年1月21日

別府大分毎日マラソン大会は規模を縮小します

別府大分毎日マラソン大会実行委員会

第70回記念別府大分毎日マラソン大会実行委員会は、2月6日（日）に4,184人で、2年ぶりとなる大会の開催を目指し、準備を進めてまいりました。しかし、年明けからの新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」の急激な感染拡大により全国的に感染者が増え続け、大分県も「まん延防止等重点措置」の要請をする見込みです。また、4,000人規模の大会開催の前提としていた政府の「ワクチン・検査パッケージ」も停止となりました。このような状況を踏まえて、地元自治体と協議を重ねた結果、感染のピークが見通せない現状では、計画通りの大会を開催することは、非常に難しいとの結論に至り、大会規模を縮小する苦渋の決断をいたしました。

本大会への出場は、招待選手を含めたカテゴリー1（公認記録2時間30分以内、男子232人）とペースメーカー（男子5人）、IPC（国際パラリンピック委員会）登録のブラインドランナー（男女14人）、大分県在住者（男女292人）の543人に限らせていただきます。

ご出場いただく選手の皆さまには、ワクチン2回接種の有無に関わらず、PCR検査（大会3日前から）もしくは抗原検査（大会前日・当日）での陰性を示す検査結果通知書、検査済みを示す文書の原本またはコピー、写真のいずれかを提示していただきます。規模を縮小することで、ランナーをはじめ、ボランティアや医療スタッフなどすべての大会関係者の安全・安心を確保、大分の医療機関への負担を軽減したいと考えます。

大分県民以外のカテゴリー2、3、4のランナーの皆さまは出場をお断りすることになり、多大なご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

なお、出場をお断りするランナーの皆さまには、大会要項に従い、スマートフォンアプリ

を活用したリモートマラソン大会へ参加していただければと考えます。開催時期を含めたリモート大会の詳細は、後日、大会ホームページなどでお知らせいたします。また、出場料の返金の有無や次回大会以降の出場権の継続、出場資格の期間などにつきましては、大会後に協議し、改めてご連絡いたします。

大会2週間前の発表、また大会概要の発表から1週間での方針転換となり、ランナーの皆さまには大変なご迷惑、ご負担をおかけすることとなりました。誠に申し訳ございませんが、何卒、ご理解・ご協力くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

■問い合わせ先

▽別府大分毎日マラソン大会事務局

毎日新聞西部本社事業部内

Tel : 093-511-1119 / Fax : 093-541-8239

▽大分事務局

大分市宮陸上競技内

Tel : 097-558-1999 / Fax : 097-548-1784

Mail : betsudai-m@mainichi.co.jp
